

ひたちおおたてくでくウォーク 9

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見所をお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。地元の意外と知られていない名所や素晴らしい自然、見所を巡りながら、皆さんもぜひ歩いてみませんか。

上宮河内町ハイキングコース

距離：約5.5km 所要時間：2時間半

2 入定尊
にゅうじょうそん

常陸太田

けいさつしょうにん
岡察上人というお坊さんが、難産で苦しむ妊婦を救うため入定（生きながら埋められて仏になる）したと伝えられる。地元の方の手で霊廟が建てられ、道が整備されている。今なお、子供を授かると御参りする方が多いとのこと。

3 菊蓮寺のケヤキ

境内の裏手に推定樹齢約 500 年のケヤキの巨木が 2 本立っている。また、菊蓮寺には住職の描いた絵が多く飾っており、気軽に立ち寄って見学できる。

4 大神宮の山桜

菊蓮寺の境内の裏手から抜けると大神宮があり、樹齢約 350 年の山桜がある。

5 愛宕神社の大岩

山頂に本殿があり、手前の巨石は昨年の震災でだいぶ移動している。

西金砂神社
ふるさと歴史民俗伝承館

1 大岩

岩の上ののると雨が降ると伝えられる岩。実際に取材中に乗ってから、みぞれまじりの雨が降ってきたのには驚いた。

今回は、上宮河内町を歩いてきました。

上宮河内町といえば、金砂の湯や西金砂神社が有名ですが、この地域には、神社仏閣や巨木巨石などが多く存在していて、パワースポットのような雰囲気をもっています。

金砂の湯の駐車場へ車を停めて、菊蓮寺へと歩き出します。途中農道を川沿いに折れると、上にのると雨が降ると伝えられる大岩があります。菊蓮寺を回り込むように山を登ると入定尊です。菊蓮寺に戻り境内を抜けて裏手に回ると、大ケヤキが二本あります。

ぐるりと巡って金砂の湯へ戻ってから、西金砂神社まで 5km ほど車で足を延ばし、県指定の天然記念物サワラとイチョウも見るとよいでしょう。

**表紙に
よせて** 1月24日、世矢小学校（萩庭宏信校長）で1年生の生活科の授業の一環として「昔遊び集会」が行われました。地域の老年寄りがゲストティーチャーとして招かれ、お手玉遊びをはじめ、ベーゴマやけん玉、あやとり、めんこ、福笑いなどの仕方を子どもたちに教えながら、昔懐かしい遊びを一緒に楽しみました。

発行 常陸太田市 / 編集 情報政策課 〒 313-8611 常陸太田市金井町 3690
☎ 72-3111 (内線 303・304) Fax72-3002

*広報ひたちおおたは市のホームページでもご覧になれます
URL <http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/>

この広報紙は再生紙を使用しています